

光琳畫譜

神

























土佐の丹毒の精密なる将野
濃雲れ飄搖るるのうた
りるる藻屑かゝる浦人を
眼とる海こころりてる代を
すといふ事なり示その中より
一光地氏二内々洒落ハ画
中乃画めとあつては姉く多
き流をほくきき難彼人の

弟のふの末小やうな事
乃ちあつてもはるあつても
きやとむのらあつても
これとむくとはては書も
又芳中あつても

蓮華虎主

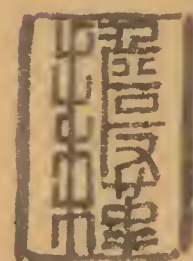
いふ能く不白人

吉子知士佐の山
東都書林金華堂守黑藏
爐多

芳中



撮工擔板漢



東都書林金華堂守黑藏

